

富山高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	情報基礎Ⅳ	
科目基礎情報							
科目番号	0044			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	国際ビジネス学科			対象学年	2		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	ITパスポート 合格教本						
担当教員	萩原 信吾						
到達目標							
1) 情報システムの基本的な用語を説明できる。 2) 情報システムの基本的な仕組みを説明できる。 3) 情報社会における基本的な知識を説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	専門的な情報用語について説明できる。		基本的な情報用語について説明できる。		基本的な情報用語を説明できない。		
評価項目2	専門的な情報システムについて説明できる。		基本的な情報システムについて説明できる。		基本的な情報システムを説明できない。		
評価項目3	情報社会において必要な知識を活用することができる。		情報社会において基本的に必要となる知識を説明できる。		情報社会において基本的に必要となる知識を説明できない。		
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 1							
教育方法等							
概要	エンドユーザーとしてコンピュータを活用する知識を身につけることを目標とする。本講義は、情報基礎I・情報基礎IIで修得した基礎知識を活用する。また講義内容は、文部省後援の公的資格である「情報処理活用能力試験情報処理活用1級」に対応する。						
授業の進め方・方法	講義による説明と演習による形式で行う。 なお事前に行う準備学習として、以下の前回の講義の復習および予習を行ってから授業に臨むこと。 (授業外学習・事前) 授業内容を予習しておくこと (授業外学習・事後) 授業内容の復習を行うこと						
注意点	評価が50点に満たない者は、願い出により追認のための課題を受けることができる。追認課題の結果、単位の修得が認められた者にあつては、その評価を50点とする。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		シラバスの概説		
		2週	ネットワークの利用		ネットワークの概要		
		3週	ネットワークの利用		LANの基礎知識		
		4週	ネットワークの利用		無線ランの構築とネットワークセキュリティ		
		5週	ネットワークの利用		演習		
		6週	アプリケーションソフトの基礎知識		ソフトウェアの種類と利用法		
		7週	情報モラルとネットワークセキュリティ		コンピューターウイルス		
		8週	情報モラルとネットワークセキュリティ		暗号化技術		
	4thQ	9週	情報モラルとネットワークセキュリティ		電子認証と電子署名		
		10週	情報モラルとネットワークセキュリティ		演習		
		11週	コンピューターセキュリティ		情報モラルと法制度		
		12週	コンピューターセキュリティ		生活と情報セキュリティ		
		13週	コンピューターセキュリティ		セキュリティポリシー		
		14週	コンピューターセキュリティ		演習		
		15週	期末試験		学習内容の確認を行う。		
		16週	成績評価・確認		講義のまとめと成績の確認を行う。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	20	0	0	0	0	70
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0